

報道関係者各位

2009年9月17日
シーシーエス株式会社

LED明るさ2倍

検査用LEDライン照明HLND-SW2新発売

液晶、太陽電池の製造検査にも対応

検査用LED照明世界トップシェアのシーシーエス株式会社(本社:京都市上京区/代表取締役社長 米田賢治)は、画像処理検査用LEDライン照明「HLND-SW2」を開発、2009年9月18日から受注を開始いたします。

新製品「HLND-SW2」は弊社ライン照明の従来品に比べ、LEDの明るさが約2倍と非常に明るくなったことで、主に液晶パネル、太陽電池などの製造検査の効率化に効果を発揮します。

明るさ2倍、高速の画像処理検査に対応

LEDライン照明は、太陽電池など平面のガラス板や基板などの検査に多く使われていますが、表面の細かな傷や割れなど微細なものも検査する必要があるため、高速カメラを使用しての画像処理においてはLED照明の明るさが課題とされています。

シーシーエスは独自の照射構造(*1)でLEDライン照明の明るさを従来品の2倍の10万~18万ルクスに引き上げた高出力のライン照射を開発しました。これにより高速で精度の高い画像処理検査が可能になるため、生産現場の品質と生産性の向上に役立つと考えています。

明るさは従来品の2倍に向上していますが販売価格は従来品と同等に設定。日本国内で先行発売後、本年11月頃を目処に全世界での発売を予定しています。

(*1) LED照明の放熱性および均一度の高い照射構造・・・特許出願中

<LEDライン照明 HLND-SW2の概要>

■製品の主な特長

1. LEDの明るさが2倍(当社従来品比較) 透過タイプ10万ルクス、反射タイプ18万ルクス
2. サイズは発光面最小100mm~最大2700mmまで100mm単位で生産現場に対応。
3. 価格は従来品同等: 100mm透過タイプ・反射タイプともに175,000円から

■販売価格 標準価格 税込み183,750円から

■主な市場 太陽電池、液晶パネル、その他電子部品、包装など

■発売時期 国内:2009年9月18日(金)から受注開始、海外:2009年11月頃一斉発売予定。

■販売目標 3ヵ年合計 約2億円

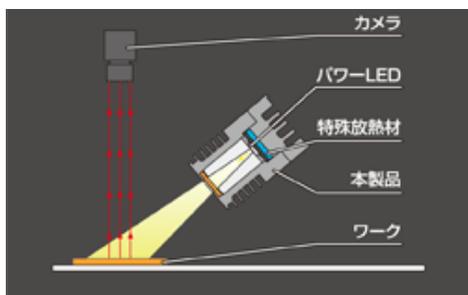
■HLND-SW2 製品写真



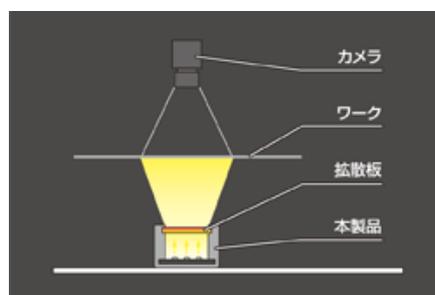
■検査対象物にあわせて、発光面の長さも柔軟に対応



■2種類の照明タイプで幅広い検査に対応



反射照明タイプ(R):
検査対象物(ワーク)に対して上部から照射し、検査を行います。



透過照明タイプ(T):
検査対象物(ワーク)の背面から照射し、検査を行います。

■製品に関するお問い合わせ先

シーシーエス(株) 本社 営業本部 TEL:075-415-8277 FAX:075-415-8278

以上

■本件に関するお問い合わせ先■

シーシーエス株式会社 <http://www.ccs-inc.co.jp>

情報企画部 広報IR課

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル

TEL:075-415-8291 FAX:075-415-7724

E-mail: koho@ccs-inc.co.jp